

【岩瀬支部】

市民座談会懇談内容（概要）

①岩瀬小学校通学路の安全対策について

（質問）

- 1) 中村レディースクリニック横の通学路から「IWASE スマイルロード」に渡れるように、横断歩道と早生田堀へ橋を架けることを検討してもらいたい。
- 2) 羽生病院そばの信号機交差点に歩道橋設置をしてもらいたい。
- 3) 中宿地区内 1702 番地側に設置の信号機と横断歩道を「IWASE スマイルロード」から渡れるように移設をお願いしたい。

（回答）

- 1) 横断歩道と橋の設置は、近隣に学童保育室が位置しており、すぐそばに横断歩道が設置されている。警察の判断とはなるが、連続して横断歩道を設置するのは、おそらく困難と思われる。また、今年度、中村レディースクリニック横の通学路から既設の横断歩道に、防護柵を設置したことで、安全確保は図られたと考える。
- 2) 岩瀬土地区画整理事業地内の南工区付近から通学する児童は今後も増える。横断歩道橋については、行田県土整備事務所と調整を図っており、県としても前向きにとらえている。ただちに橋が架かるというものではないが、県へ働き掛けていきたい。
- 3) 歩行者用の信号機と横断歩道は西側にあった方が安全に登下校できると思われる。実現できるかどうかはわからないが、警察と相談、協議していきたい。

②小・中学校の再編・統合計画と羽生第一高校と羽生実業高校の統合とについて

（質問）

- 1) 4月に再編に関する説明会以降、他校に統合される地区の意見や状況は？スクールバスの導入台数と運行コースなどについてお聞きしたい。
- 2) 羽生第一高校が羽生実業高校に統合されるという話がある。どのような状況か。

（回答）

- 1) 保護者アンケートでは、再編成に賛成は約56%、反対は約20%であった。再編成に一定の理解は得られていると考えているが、特定の地区で多くの反対意見があるため、現在の基本方針案から再検討をしているとこ

ろ。今年度中には改めて教育委員会の考えをまとめたいと考えている。

スクールバスの具体的な内容については現時点では未定。具体的な運行方法は、基本方針決定後の、学校、保護者、地域からなる組織で協議し、決定する。

→ 2) 県教育局県立学校部魅力ある高校づくり課に確認したが、羽生第一高校と羽生実業高校の統合は何も決まっていないとのこと。

③ 1 2 2 号バイパス沿い及び農地の開発について

(質問)

現在の開発計画等の進捗状況や地元の雇用見込み等について伺いたい。

- 1) 県の産業団地の進捗状況と進出企業について
- 2) 区画整理北工区内の大型食品工場建設計画の進捗状況及び羽生熊谷線北側の整備計画の概要と見通しについて
- 3) 秩父線北側の桑崎地区の開発計画の概要について
- 4) 北部幹線の開通時期と着地点について

(回答)

→ 1) 上岩瀬地区産業団地整備事業は、土の搬入を現在行っているところ。また、調整池の周辺の土を頑丈にするための工事も発注され、今後調整池本体や道路等の工事も順次施工予定で工事完了時期は、令和4年度中の予定。進出企業は、原則として、土地の引渡し時まで企業名は非公表。地元雇用については、積極的な地元雇用をお願いしたいと考えている。

→ 2) 令和3年3月に組合と丸和油脂株式会社とで基本協定が締結された。現在、実施設計中、今年度中に整備工事着手予定。工事期間は、令和3年度から令和6年度までの予定。令和6年の工場操業開始を予定。

羽生熊谷線以北の整備は、現時点では具体的な整備時期は決まっていないが、令和14年度が計画の期限となっている。

→ 3) 当該地区は、民間企業が開発を行うということで市と協議を進めている。進出企業は、流通系の倉庫等を予定。地元雇用については配慮してほしいと考えている。最終的な計画がまとまっておらず、詳細の計画を現時点で皆様にお伝え出来ない。

→ 4) 北部幹線の整備は、今年度、東武伊勢崎線の上に橋を載せる工事が実施予定。開通時期は、県によると「令和5年度の完成を目指す」とのこと。

国道122号東側の整備が完了した後に、西側についても、地域の皆様と相談したい。

④外国人就労者の把握と指導のお願いについて

(質問)

外国人就労者による盗難、騒音、違法駐車等近隣とのトラブルが多く発生し、不安な思いをしている。適正な指導をお願いしたい。

(回答)

→ 市の在留外国人の割合は3.3%と約1,800人おり、国籍別ではネパール、ベトナム、中国が多い。

近隣とのトラブル対応については、

- ・盗難や違法駐車などのトラブル：羽生警察署へ相談
- ・騒音や悪臭などのトラブル：環境課へ相談
- ・困りごとに関すること：心配ごと相談 ・法律に関すること：法律相談
- ・防犯に関すること：防犯相談

事案に応じて警察署や市担当課などにつなぐ。相談しながら解決策を検討したい。

⑤旧小松県道（市道 0124 号線）の整備について

(質問)

全体的に損傷が激しく、全面的な改修工事の検討をお願いしたい。

(回答)

→ 通行量が多いことから、特に轍掘れが目立つ。今年度は、部分的に路面の補修と側溝の改修工事を実施したが、令和4年度も、側溝改修の予算を要望したい。その後は、全体的な路面の修繕を実施したいところ。数年に分けて実施できるかと考えている。

⑥太陽光発電施設の設置申請受理の際に、設置者に

セットバックを要請してほしい

(質問)

太陽光発電施設の設置申請受理の際に、設置者にセットバックを要請してほしい。

(回答)

→ 太陽光発電設備の設置を行う際には、工事着手の30日前までに市への届出手続きが必要となる。市は事業者に対して事前指導を行っている。指導においては、地域住民の方々の道路利用も考慮し、敷地境界から50cm、1mとセットバックしていただけるよう、要請を行っている。

太陽光発電施設の設置の場合、セットバックに法的強制力がないことから、

事業者に対する行政指導としてお願いしている状況。今後も、継続して指導していく。